

**中国****繊維政策****繊維分野の第12次五ヵ年計画、審査通過**

6月17日、工業・情報化部が組織した専門家が、中国紡織建設計画院がまとめた「第12次五ヵ年計画における繊維工業発展と構造調整の構想、目標、重点及び対策研究課題報告」について評議・審査を行ない、通過した。

この課題報告は、21世紀、特に第11次五ヵ年計画以降の繊維工業の発展の成果と課題を全体的に総括、分析し、第12次五ヵ年計画における繊維工業のチャンスや課題についての研究が述べられている。さらに、繊維工業の発展と構造調整の重点任務、政策方向について述べられており、繊維工業における第12次五ヵ年計画の体系が初步的に編集されている。

同会議では、第12次五ヵ年計画の編成において、繊維工業は「1つの問題の解決に力を注ぎ、2つの難題を克服し、6つの重点問題に重大な注意を払わなくてはならない」と述べられた。

1つの問題：第12次五ヵ年期間（2011～15年）は、繊維工業が大きく変化するための鍵となる期間であり、いかに繊維強国を体現するのかを、第12次五ヵ年計画では解決しなくてはならない。

2つの難題：繊維工業の数量規模の成長を審査するかどうか、繊維工業の質的な発展をいかに評価するのか、どのような指標を用いるのがふさわしいのか、である。

6つの重点：

1. バリューチェーンの向上を重視。繊維業界の研究開発から、デザイン、原料購買、製造、物流、販売網に至るまでのチェーンの向上を指導する。
2. ブランドの重視。中国は現在既にブランド育成期に入っている。ブランドにはそのブランド自身だけでなく、製品の品質、文化、サービスなどが含まれる。
3. 産業の地域移転。産業移転だけを目的とせず、移転を通して、中国繊維工業の国際競争力を維持、向上すること、新興の産業集群の育成、既存の産業集群の向上を進める。
4. 新興戦略産業の育成。繊維業界の新たな戦略的な成長ポイントを研究する。
5. 人材育成。繊維工業はバリューチェーンを重視することに転換し、繊維工業の持続可能な発展を支える各種の人材育成を行う。

6. 繊維工業の発展のための政策研究。繊維工業は労働集約型産業であり、国家や民生、社会安定にとって重要であるため、それにふさわしい産業政策を立案することが重要である。

中国繊維工業協会は、中国繊維計画院が研究課題をまとめたとされているが、実際は中国繊維工業協会の指導の下、中国繊維工業協会の各部門、各傘下の協会が参加して完成したものであり、本課題は第12次五カ年計画の前期研究であり、実際の計画を制定する際の重要な基礎であると述べている。

## 米 国

### 環 境

#### ニューヨーク市、繊維製品回収計画を開始へ

ニューヨーク市は9月から繊維製品の回収を開始する予定である。その目的は、衣料品の寄付を簡素化し、衣料品の廃棄を防ぐことである。

環境保護局によると、米国人1人当たり、毎年4.5kgの靴下、シャツ、ジーンズ等の衣料品やシャツ類などの繊維製品を捨てているという。ニューヨーク市内では、2008年に約19万トンの繊維製品が捨てられたという。

ニューヨーク市は、非営利企業と10～15年の契約を締結し、交通量の多い地域に50の繊維製品回収箱を置く予定である。この方法は、新しい就業機会を創出できると同時に、ごみ埋め立て場が減るという効果も見込めるといふ。20の繊維回収企業を設立すると、その就業機会は、廃棄による埋め立てのケースに比べ85倍になるといふ試算もある。

## ド イ ツ

### 企業動向

#### Trevira、NatureWorksのIngeoをライセンス生産へ

Trevira GmbHは、NatureWorksのとうもろこしを原料とするPLA繊維IngeoをBobingen工場でライセンス生産することでNatureWorks LLCと合意した。

この合意により、Treviraは、様々な分野での展開が可能でありかつ価格競争力のあるIngeoを同社の特殊繊維・高付加価値繊維の製品バラエティに加えることとなる。一方、NatureWorksは、Treviraの取引先である欧州のテキスタイルメーカー、コンバーター、ブランド各社等にIngeoをより早く供給することが可能となる。